

長崎グリーンヘルパーの会会報

発行責任者 会長 前川文雄

あけまして
おめでとう
ございます



皆様のご健康とご安全
をお祈り致します

二〇二三年



前川会長作の飾り旗

遠藤周作文学館活動を通して思うこと

峰 久代

長崎グリーンヘルパーの会設立よりずっと活動している場所で、沢山の会員の参加、時には一般市民参加の植栽等で賑やかでしたが、最近では各自諸事情により、毎回5~6名の参加に止まっています。(残念なことです！)

遠藤周作文学館では生誕 100 周年を迎え、様々な企画が行なわれていますが、長崎グリーンヘルパーの会と

して、「どこまで協力できているのか？」との疑問の一年でした。新しい年は、一人でも多くの会員が年一回でも参加して、一緒にすがすがしい気分を味わえたらと考えています。

椿もアジサイもハマボウも育ち毎年美しい花を咲かせていますよ。
皆さんご協力をよろしく願います。

遠藤周作文学館屋外整備

(長崎市東出津町)



10月02日(日) 参加者 峰,片山,久田,森

11月19日(土) 参加者 峰,片山,田中,中橋,細川,森,根岸ユ,根岸マ,根岸ア

11/19 今年最後の活動、多数の参加者

10/02 活動;草刈り、草取り、剪定

11/19 活動;展望所の草刈り、植木剪定、アジサイの剪定、アジサイ周りの草取り

今年最後のここでの活動で、久々に9人の多数参加があり、賑やかな活動でした。刈払い機が1台だったため、アジサイの剪定と草刈り、草取りを主体に活動しました。懸案だったアジサイの剪定もほぼ終了し、スッキリしました。

(森 俊一)



11/19 参加者



11/19 整理されたアジサイ

農業体験

(雲仙市瑞穂町)



10月19日(水)	参加者	細川,峰,片山,森,梅澤夫人
11月05日(土)	参加者	片山,細川,峰,森,梅澤夫人
12月11日(日)	参加者	片山,細川,峰,森,梅澤夫人

10/19 活動内容…サツマイモ収穫

6月に植付けたサツマイモは、もう既に収穫期を迎えてる。生育途中草取り等の手入れは一回ほどしかできなかったもので、どの程度芋が大きく成長しているか心配だった。

最初に、伸びた蔓の先の方を切り取り、それから蔓の根元を周辺から鍬やスコップで慎重に掘って行く。昨年の収穫時は、日照り続きの中土がカチカチで大変苦勞した記憶があったが、今年は土に湿り気があり比較的掘りやすかった。

芋の出来は、大きいものから小ぶりのものまであり、後日会員の方に多少のお裾分けできた。味の方も大変美味しかったとの感想があった。
(森 俊一)

美味しいサツマイモができたよ！！



10/19 収穫したサツマイモ

タマネギ 300 本植付け完了

11/5 活動内容…タマネギ植付け、ジャガイモの草取り

タマネギは来年春収穫するが、今が苗の植付け時期である。収穫時期による品種が、極々早生、極早生、早生、中性、晩生等があり、早いものは3月、晩生は6月収穫と大幅な差がある。早生品種ほど収穫後の保存が難しいようである。

今回植えたのは、極々早生品種;200本と極早生;100本で、全て黒マルチをして植付けた。

既に耕耘されていた場所に、化成肥料を施し平らに慣らした後、300本分のマルチをした。そして穴の開いた部分にジョーロで水をまいたあと、1cmほどの棒で植え穴を作り苗を植えて行った。

午前中にタマネギ植えは終了し、午後は懸案のジャガイモの草取りに取りかかったが、日照り続きで土が固くて草取りは殆ど進まなかった。

(森 俊一)



11/5 植付けたタマネギ



11/5 ジャガイモ

12/11 活動内容 秋ジャガの収穫、タマネギの草取り、追肥

今年最後の活動日、9月に植えたジャガイモの収穫をした。

生育途中の草取りや土寄せなど、十分な手入れができていなかったもので、芋の出来を心配していたが、まずまずであった。掘り上げは1/3ほどを残し終了した。11月に植付けたタマネギは、マルチの植え穴から沢山の雑草が芽吹いていたので取り除き、化成肥料を追肥した。



12/11 植付け1ヶ月のタマネギ

珍しい植物 ローゼル

これなに!?

初めての出会い

「え！これなに？」「食べられる 生け花用？」

梅澤農園のすぐ側で見つけた植物です。

赤と白が、高さ約 1mほどのちよつと太めの茎に、ポコツ ポコツと実のようなものが付いています。花が一輪残ってて、オクラの花に似ています。

早速グリーンヘルパーの会での植物に詳しい森さんに尋ねると「わからん」との返事

写真を撮ってもらい、調べてもらい、やっとわかりました。赤い実の方は「ローゼル」という名の植物で、白い実の方はまだわかりません。どなたか教えてください。
(峰 久代)



沢山の実を付けたローゼル



白実のローゼル？



ローゼルの花

ローゼル
別名：ジヤマイカソレル、ロゼリソウ、アオイ科フヨウ属 一年草 開花期：二月
利用法：飲用、食用、薬用
アフリカ北西部原産。東南アジア、西インド諸島にかけ広く栽培されている。
紫紅色または淡緑色の茎が真っ直ぐに立ち上がり上部で枝分かれする。高さは1〜2mほど。葉は掌状に切れ込みが入る卵形。二月頃、葉腋に径1〜2cmほどの花を付ける。花色は赤みがかつたクリーム色か淡黄色で、いずれも中心が暗褐色。花後に果実がつき、果実を含む顎が厚く肥大する。
成熟した顎は多汁質で、クエン酸や酒石酸を多く含むため、乾燥して保存し、ティーに利用される。若葉は食用に、種は利尿、強壯の薬用にされる。
「ハーブ図鑑」主婦の友社

植物の科学

イネ科植物の繁栄(2)

非脱粒性の発見 → 種子の蓄積 → 貧富の差



アジア原産のイネも「非脱粒性」の突然変異の株の発見により、作物として栽培されるようになった。

人類は農業を始めるまで、狩猟採集の生活だった。このため食糧の保存には限度があり、たくさん獲れた時はみんなで分け合っていた。

植物の種子は良い生育条件になるまで、生きたまま休眠し続けるので、保存できるのです。このことは、種子は単なる食糧ではなく蓄積できる富となりました。種子を蓄えることができることで、貧富の差が生まれ、富の蓄積には歯止めがかからなくなり、人類にとって後戻りできない転換点となりました。

農業を知ってしまった人類は、お腹一杯になっても農業をやめることなく、止めどなく働き続けるのです。そして止めどなく富を求めて争い続けるのです。

「面白くて眠れなくなる植物学」 稲垣栄洋著

ハイキング部



九州百名山の虚空蔵山に登る

大村湾に面した虚空蔵山は、長崎市内からも見え、山の形から九州のマッターホルンとも言われる。山頂には虚空蔵菩薩が祀られ、霊験あらたかな山として、人々の心のよりどころとなっています。

11月20日午前9時50分、栗山、小林の二人で登山口の虚空蔵山登山道横に車を止め、登山開始。

川内山林道を登ること1時間で標高470mの「犬の墓」と言う十字路へ到着。休憩の後、急斜面の参道の階段が続く登山道登ること30分、木場登山道との合流点に到く。更に最後の難所である急斜面の石段の鎖場を登り上がると視界が開け、標高608.5mの虚空蔵山山頂へ着いた。

11月20日(日) 参加者 小林,栗山

鳥兜岩からの絶景堪能

山頂には親子3人連れ、夫婦連れの登山者が昼食をとっていた。虚空蔵菩薩にお参りの後、11月16日試しに登りした時、見つけていた“とっておきの場所”へと下山。15分で“とっておき”の標高532mの鳥兜岩へつく。

鳥兜岩からは、経ヶ岳や五ヶ原岳などが見え、この岩場のふもとで昼食と休憩をとった。休憩のあと下山し12時30分登山口に到着。

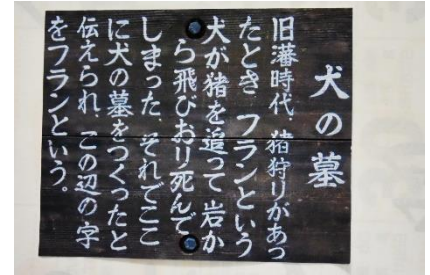
帰路は道の駅彼杵の荘で、栗山さんは、晩酌のおかず？鯨を購入。ルンルンで帰崎した。本日の登山は急斜面の登山道が続き足に負担がかかったが、心地よい疲れとなった。
(小林 征雄)



虚空蔵山山頂の栗山さん



虚空蔵山(マッターホルン?)



犬の供養墓

野母半島 秋葉山に登る

10月09日 参加者;小林,前川,馬場



みさき道案内



秋葉神社



途中見かけた実がたわわの柿

10月09日、九州GH研修会長崎大会(2013.11)で、伊王島に建てていた記念植樹標柱の撤去作業の後、前川、馬場、小林の3人で野母半島三和町にある標高254.4mの秋葉山に登った。

10時10分三和町体育館から、コンビニ、サイクリングロードとの交差点、みさき道登山道を登り藪となった尾根道を登ること1時間余りで網路八幡、秋葉山についた。

秋葉山を下ると秋葉神社があり、ここで昼食と休憩をとり、12時10分下山開始。帰りは整備された参道、町道、市道を通り、午後1時無事登山口に到着。登山口にある道の駅で旬のミカンを購入。

本日の登山は登山道が荒れていたため注意深く登ったが、山頂の標識や標柱が見当たらず苦勞した。

(小林 征雄)

野鳥観察



小林 征雄

チョウゲンボウ



ハヤブサの仲間で猛禽類。全長 33cm～38cm、全国の原野、河原で見られ、「キツキツキ…」と鳴き、ネズミ等の小動物を捕獲して食べる。オスは頭、尾羽が青灰色上面は茶褐色、メスは尾が長く茶褐色をしている。めったに目撃することはない、写真は 2020 年 12 月式見ダムで撮影したもの。

ミヤマホウジロ



ホオジロの仲間で、冠羽のある黒褐色と黄色の頭部が印象的な鳥です。冬鳥として西日本等に渡来し明るい林に暮らす。小群で地上を跳ね歩き、種子などを食べる。

稲佐山と柿泊公園で写真を撮りました。野生のシソの実をついばむところを目撃しましたが、残念ながら写真には撮れませんでした。

伊王島記念樹標柱撤去

10月09(日) 参加者 前川、小林、馬場
九州グリーンヘルパー研修会の時に植樹したやぶ椿は、全部枯れてしまいましたので、すべて撤去しました。(含む標柱)

補植までしましたが、土地が岩盤状のため、根付くことはできなかったようです

(前川 文雄)

標柱



記念標柱撤去前



標柱撤去整理後

梅松鶴竹林整備

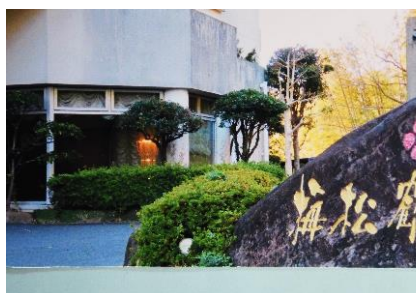
(長崎市西坂町)



10月02日(日) 参加者 多田マ,栗山,田中,小林
 10月16日(日) 参加者 多田マ,栗山,田中,小林,前川
 11月06日(日) 参加者 多田マ,栗山,田中,小林
 12月04日(日) 参加者 多田マ,栗山,小林

梅松鶴の庭木整備をしました

12月6日(月),7日(火),9日(木),10日(金) 参加者;小林、栗山
 梅松鶴竹林整備は竹林の市道側工事のため作業中止となっている。このため
 梅松鶴殿要望で建物の周囲の植木剪定を実施しました。



庭木 きれいになりました



入船町竹林整備

(長崎市入船町)



10月23日(日) 参加者 栗山,小林,多田,前川,田中